

平成22年8月期 第1四半期決算短信

平成22年1月8日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 創通

コード番号 3711 URL <http://www.sotsu-co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青木 建彦

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 出原 隆史

四半期報告書提出予定日 平成22年1月14日

TEL 03-3248-0311

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年8月期第1四半期の連結業績(平成21年9月1日～平成21年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年8月期第1四半期	3,782	9.2	408	△21.0	427	△19.1	250	39.6
21年8月期第1四半期	3,465	—	517	—	528	—	179	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年8月期第1四半期	59.93	—
21年8月期第1四半期	4,217.36	—

平成21年6月1日付けで普通株式1株につき100株の株式分割を実施しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
22年8月期第1四半期	14,794	—	11,456	76.1	—	—	2,691.43	
21年8月期	15,331	—	11,499	73.8	—	—	2,704.28	

(参考) 自己資本 22年8月期第1四半期 11,264百万円 21年8月期 11,318百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年8月期	—	—	—	60.00	60.00
22年8月期	—	—	—	—	—
22年8月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

21年8月期期末配当金の内訳 普通配当50円00銭、ガンダム30周年記念配当10円00銭

3. 平成22年8月期の連結業績予想(平成21年9月1日～平成22年8月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	6,200	△11.1	810	△18.3	820	△18.8	450	19.1	107.52
通期	14,600	△9.5	1,480	△4.6	1,500	△4.8	850	5.4	203.09

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年8月期第1四半期	4,300,000株	21年8月期	4,300,000株
② 期末自己株式数	22年8月期第1四半期	114,700株	21年8月期	114,700株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年8月期第1四半期	4,185,300株	21年8月期第1四半期	42,596株

平成21年6月1日付けで普通株式1株につき100株の株式分割を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、当社が現時点で合理的であると判断する一定の条件に基づき作成しておりますが、実際の業績は、様々な要因によって大きく異なる可能性があります。上記予想に関連する事項につきましては、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、内外の政府主導による景気刺激策や在庫調整に伴い一部に景気持ち直しの兆しは見られるものの自律性に乏しく、全体としては設備投資の減速、雇用情勢の悪化、個人消費の低迷等、依然として先行き不透明のまま推移いたしました。

このような状況のもと当社グループでは、中核事業であるアニメーション番組のプロデュースにおいて、より良い作品の企画・放送枠の提案により、新たなスポンサー開拓を含めた営業活動に注力するとともに、新たな二次利用の市場を開拓し、アニメーションキャラクターの著作権ビジネスを拡大するという方針のもと、事業展開を図ってまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は3,782百万円（前年同期比9.2%増）、営業利益408百万円（前年同期比21.0%減）、経常利益427百万円（前年同期比19.1%減）、四半期純利益250百万円（前年同期比39.6%増）となりました。

事業の種類別セグメントの概況は、次のとおりであります。

（メディア事業）

メディア事業におきましては、「機動戦士ガンダム(First GUNDAM)」30周年に連動したイベント及び販促キャンペーンを展開し、広告・プロモーションの収入は前年同期を大幅に上回る結果となり、メディア事業の売上・収益を牽引いたしました。

また、中核事業のアニメーション番組のプロデュースについては、「あにやまる探偵キルミンずう」等新番組の他、長寿番組の「それいけ！アンパンマン」等のプロデュース・取扱を予定通り行ってまいりましたが、スポンサーのコンテンツ投資意欲の低減や広告予算の縮小により、収益性が悪化しております。

就職情報事業を行う子会社・株式会社ジェイ・ブロードについては、新卒採用の大幅な減少により、前年同期に比べ採用広告収入が大きく減少するとともに、営業利益を押し下げる主な要因となっております。

この結果、メディア事業の売上高は3,063百万円（前年同期比8.6%増）、営業利益140百万円（前年同期比33.0%減）となりました。

（ライツ事業）

ライツ事業におきましては、個人消費低迷の影響はあるものの、主力の「ガンダム」シリーズ及び「ひぐらしのなく頃に」シリーズ、「咲-Saki-」等の商品化による著作権収入は堅調に推移いたしました。

この結果、ライツ事業の売上高は556百万円（前年同期比4.4%減）、営業利益286百万円（前年同期比15.4%減）となりました。

（スポーツ事業）

スポーツ事業におきましては、読売巨人軍の日本シリーズ優勝の影響により球団グッズの売上高、優勝イベントの協賛、日本シリーズにおける広告収入が伸長し、前年同期に比べ売上高は大きく増加いたしました。

この結果、スポーツ事業の売上高は162百万円（前年同期比158.5%増）、営業利益3百万円（前年同期は営業損失7百万円）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

（1）財政状態の変動状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ537百万円減少し、14,794百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少337百万円及び投資有価証券の減少94百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ494百万円減少し、3,338百万円となりました。主な要因は、買掛金の減少573百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ43百万円減少し、11,456百万円となりました。主な要因は、その他有価証券評価差額金の減少53百万円によるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ337百万円減少し、7,860百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は233百万円となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益446百万円、仕入債務の減少額573百万円及び法人税等の支払額126百万円等であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は149百万円となりました。主な要因は、投資有価証券の売却による収入149百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は253百万円となりました。主な要因は、配当金の支払額251百万円等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

概ね当初予想どおりに推移しており、平成21年10月9日に発表いたしました業績予想に変更ありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 簡便な会計処理

該当事項はありません。

2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年11月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,860,645	8,198,039
受取手形及び売掛金	3,351,232	3,319,228
有価証券	196,644	187,969
商品	374	381
仕掛品	16,954	18,145
貯蔵品	5,199	6,535
繰延税金資産	83,723	88,525
その他	204,204	395,229
貸倒引当金	△100,061	△127,056
流動資産合計	11,618,916	12,086,998
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	59,950	61,119
車両運搬具（純額）	2,845	3,177
工具、器具及び備品（純額）	16,136	16,917
土地	322,711	322,711
有形固定資産合計	401,644	403,926
無形固定資産	94,987	93,198
投資その他の資産		
投資有価証券	2,060,619	2,155,062
繰延税金資産	310,006	280,774
その他	307,948	311,975
投資その他の資産合計	2,678,574	2,747,812
固定資産合計	3,175,206	3,244,937
資産合計	14,794,123	15,331,935

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年11月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,393,183	2,966,720
短期借入金	20,000	20,000
未払法人税等	179,498	126,427
賞与引当金	33,300	35,371
その他	192,512	164,994
流動負債合計	2,818,494	3,313,513
固定負債		
退職給付引当金	78,332	78,028
その他	441,282	441,282
固定負債合計	519,615	519,310
負債合計	3,338,109	3,832,824
純資産の部		
株主資本		
資本金	414,750	414,750
資本剰余金	391,240	391,240
利益剰余金	10,916,632	10,916,919
自己株式	△262,407	△262,407
株主資本合計	11,460,214	11,460,501
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△195,782	△142,291
評価・換算差額等合計	△195,782	△142,291
少数株主持分	191,581	180,900
純資産合計	11,456,013	11,499,110
負債純資産合計	14,794,123	15,331,935

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年9月1日 至平成20年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年9月1日 至平成21年11月30日)
売上高	3,465,554	3,782,804
売上原価	2,636,617	3,118,929
売上総利益	828,936	663,874
販売費及び一般管理費	311,889	255,161
営業利益	517,046	408,713
営業外収益		
受取利息	794	1,171
受取配当金	3,715	2,863
持分法による投資利益	4,360	9,874
投資事業組合運用益	6,839	5,137
その他	2,386	2,384
営業外収益合計	18,095	21,432
営業外費用		
支払利息	371	73
支払手数料	3,028	—
上場関連費用	3,139	2,604
その他	—	5
営業外費用合計	6,538	2,682
経常利益	528,603	427,462
特別利益		
投資有価証券売却益	140	—
貸倒引当金戻入額	—	26,994
特別利益合計	140	26,994
特別損失		
固定資産除却損	16	24
投資有価証券評価損	123,330	7,480
特別損失合計	123,346	7,504
税金等調整前四半期純利益	405,397	446,952
法人税、住民税及び事業税	205,492	179,708
法人税等調整額	△6,479	2,550
法人税等合計	199,013	182,258
少数株主利益	26,741	13,862
四半期純利益	179,642	250,831

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年9月1日 至 平成20年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年9月1日 至 平成21年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	405,397	446,952
減価償却費	10,578	10,407
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	3,268	△26,994
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,685	△2,071
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	1,851	304
受取利息及び受取配当金	△4,509	△4,035
支払利息	371	73
持分法による投資損益 (△は益)	△4,360	△9,874
投資有価証券評価損益 (△は益)	123,330	7,480
売上債権の増減額 (△は増加)	△211,072	△32,004
たな卸資産の増減額 (△は増加)	4,133	2,534
仕入債務の増減額 (△は減少)	△321,114	△573,536
その他	56,887	70,009
小計	68,447	△110,754
利息及び配当金の受取額	4,464	4,125
利息の支払額	△370	△73
法人税等の支払額	△506,255	△126,585
営業活動によるキャッシュ・フロー	△433,714	△233,288
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,885	—
無形固定資産の取得による支出	△160	△5,420
投資有価証券の取得による支出	△300	△300
投資有価証券の売却による収入	27,300	149,267
その他	6,005	6,005
投資活動によるキャッシュ・フロー	30,960	149,553
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	8,200	—
自己株式の取得による支出	△92,426	—
配当金の支払額	△256,680	△251,106
少数株主への配当金の支払額	△6,383	△2,553
財務活動によるキャッシュ・フロー	△347,289	△253,659
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△750,042	△337,393
現金及び現金同等物の期首残高	7,897,303	8,198,039
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,147,260	7,860,645

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間(自平成20年9月1日至平成20年11月30日)

	メディア事業 (千円)	ライツ事業 (千円)	スポーツ事業 (千円)	計(千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	2,819,945	582,692	62,915	3,465,554	—	3,465,554
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,819,945	582,692	62,915	3,465,554	—	3,465,554
営業利益又は営業損失(△)	210,121	338,471	△7,149	541,443	△24,396	517,046

当第1四半期連結累計期間(自平成21年9月1日至平成21年11月30日)

	メディア事業 (千円)	ライツ事業 (千円)	スポーツ事業 (千円)	計(千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	3,063,274	556,899	162,629	3,782,804	—	3,782,804
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,063,274	556,899	162,629	3,782,804	—	3,782,804
営業利益	140,812	286,446	3,765	431,024	△22,311	408,713

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各区分に属する主要な品目

- (1) メディア事業……テレビ番組提供・テレビ広告・アニメーション作品制作・採用広告
- (2) ライツ事業……商品化権・ビデオ化権・番組販売権
- (3) スポーツ事業……球団グッズ販売・球団スポンサード・球場看板広告

[所在地別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間(自平成20年9月1日至平成20年11月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成21年9月1日至平成21年11月30日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

前第1四半期連結累計期間(自平成20年9月1日至平成20年11月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成21年9月1日至平成21年11月30日)

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

該当事項はありません。

② 受注実績

該当事項はありません。

③ 商品仕入実績

当第1四半期連結累計期間の商品仕入実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年9月1日 至 平成21年11月30日)	前年同四半期比 (%)
スポーツ事業 (千円)	33,809	138.7

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

④ 販売実績

当第1四半期連結累計期間の販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年9月1日 至 平成21年11月30日)	前年同上半期比 (%)
メディア事業 (千円)	3,063,274	108.6
ライツ事業 (千円)	556,899	95.6
スポーツ事業 (千円)	162,629	258.5
合計 (千円)	3,782,804	109.2

(注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。

2. 前第1四半期連結累計期間及び当第1四半期連結累計期間における主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年9月1日 至 平成20年11月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年9月1日 至 平成21年11月30日)	
	金額 (千円)	割合 (%)	金額 (千円)	割合 (%)
株式会社バンダイ ナムコゲームス	431,688	12.5	—	—
株式会社バンダイ	407,912	11.8	—	—

3. 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。